

弾道ミサイルに関わるＪアラートの対応について

福岡県立中間高等学校

1. 登校前の在宅中にＪアラートが発報された場合

- ① 自宅で待機（窓から離れる、窓のない部屋があればそこに移動）
- ② ミサイル等の通過情報、落下情報を確認して、安全が確保されたのちに登校する。
ただし、登校時は自宅周辺及び通学路の安全を確認しながら、安全第一で、無理をせず、
落ち着いて登校すること。

2. 登下校中Ｊアラートが発報された場合

- ① 近くのできるだけ頑丈な建物等に避難する。
- ② 近くに適切な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守る。
（注）①、②ともに避難解除されるまで
- ③ 「避難解除」の情報が確認されたら、登校もしくは下校を再開する。

3. 学校管理下でＪアラート発報された場合

【屋内の場合】

- ① できるだけ窓から離れる。
- ② 頭部を守るためにしゃがむ等の工夫をする。

【屋外の場合】

- ① 速やかに校舎内へ避難する。
（注） 学校からの距離がある場合には、近くの公共施設等に避難する。
- ② できるだけ窓から離れる。
- ③ 頭部を守るためにしゃがむ等の工夫をする。
・ 学校は、生徒の安全を最優先に情報収集を行い、一斉メールや学校HPで状況や対応の連絡をする。

※ 以下はR5危機管理マニュアル p10より抜粋

5 弾道ミサイル発射に係る対応

(1) Jアラートを通じて緊急情報が発信された際の対応

【屋外にいる場合】

- ① 近くの建物の中や地下に避難し、床に伏せて頭部を守る。
- ② 近くに避難できる建物がない場合は物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。

【屋内にいる場合】

- ① できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋に移動する。
- ② 床に伏せて頭部を守る。

(2) 事後の対応

- ① 不審なものを発見した場合には、決して近寄らず、直ちに警察、消防等に連絡するよう生徒に伝える。